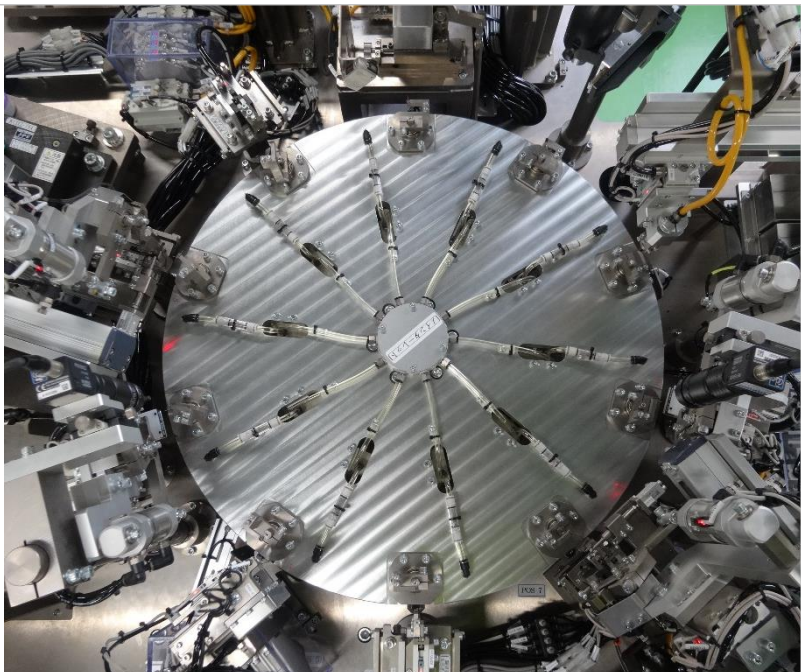


自動Mo芯挿入機 自動Mo箔巻付け機

自動車用ハロゲンランプのフィラメントにおいて、溶接時の変形防止と耐震性付与のため、Coiled Coileの足部にMo芯を挿入し、足部にMo箔巻付け加工する場合があります。

溶接強度確保のために足部に芯挿入を行い、さらに足部にMo箔を巻き付け、電球製造ラインにて溶接継線が可能になり、溶接強度や耐震性が向上します。

当社では、これらの工程を自動で加工する装置を独自に開発しました。

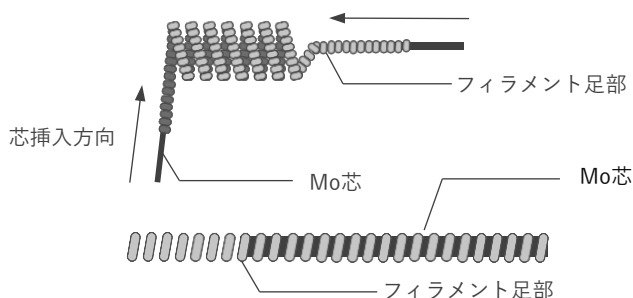


自動Mo芯挿入加締め機の特徴

Mo芯は、直径0.18mmで、フィラメント足内径0.2mmに挿入し、その後、加締めで脱落を防止し、自動Mo芯挿入機では、画像処理による高度位置決め技術によって、Mo芯の自動挿入を実現しました。



自動Mo芯挿入加締め機

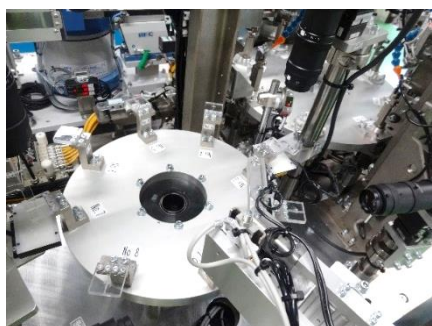


Mo芯挿入加工

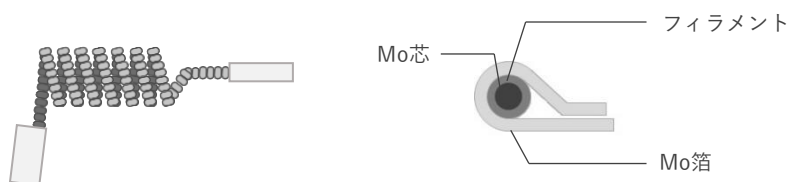
自動Mo箔巻付け機の特徴

自動Mo芯挿入加締め機で加工したフィラメントの両足部に、Mo箔を巻付けます。

Mo箔は、厚さ1.0mm、幅3.0mmでリボン(テープ)状で、足部に巻付け後カットし、加締められ、本装置では最終的に画像処理によるMo箔角度・取付け位置・包まれ具合など計測し、品質管理を行います。



自動Mo箔巻付け機



完成フィラメント

その他ご要望ございましたらお気軽にご相談ください。

 **WITHUP** 株式会社 ウイザップ偕揚社

☎ 0463-82-3411 ✉ h-soumu@withupkys.co.jp

神奈川県秦野市曾屋992
<http://withupkys.co.jp> ⇒

